

国語

第2学年

海田町立海田西中学校

指導者 沖田 梨絵

単元名

劇的ビフォー・アフター ～職場体験学習を通して～

本単元で育成する資質・能力

主体性, 自らへの自信

1 単元について

(1) 単元観

本単元は、職場体験学習を通して学んだことをエピソードをもとにまとめていく。中学校学習指導要領国語科第二学年の「B 書くこと」の指導事項ウ「事実や事柄，意見や心情が相手に効果的に伝わるように，説明や具体例を加えたり，描写を工夫したりして書くこと。」の内容を受けて設定した。

本単元では、「書く力」をつけるために、職場体験学習で学んだこと，変容したことを分かりやすくまとめ、後輩たちに紹介する文章を書いていく。1学年では、自分の意見を表現する文章を書いてきたが、2学年では、「相手に効果的に伝える」といった相手を意識した文章を書いていく。職場体験学習を終えて、それぞれの事業所で様々な発見や学び、成長があったと思われる。人によって違った体験をしていることから、後輩に伝えるための文章を書くためには、体験や心情，具体例や説明が必要となる。相手意識と目的意識を持ちながら自分の体験を価値付け、効果的に書くことができる力を養う。

(2) 生徒観

授業対象の2年生は、書くことに苦手意識をもっている生徒が多い。平成29年度「基礎・基本」定着状況調査の五2要旨の把握の問題（タイプII）では、平均通過率が49.2%と低い結果であった。授業や補習等で文章の要旨を捉えることはできているが、条件を満たして答えることができていない生徒が多くいた。また、主述の一致した文や、読み手を意識した文章を書くことなどに課題がある。一方、自分の調べたことや体験したことを発表したり、新聞にまとめたりすることは1学年から行っており、表現することについては、工夫を加えて主体的に取り組むことができる。

(3) 指導観

指導にあたっては、職場体験学習に行く前に、心境や「働くこと」について自分なりの考えや疑問を書き出し、**課題の設定**を行う。**情報の収集**の段階では、職場体験学習でのエピソードやインタビューを思い出し、初めて知ったこと、学んだことなどをいくつかの項目ごとに整理していく。**整理・分析**の段階では、単なる報告の作文ではなく、職場体験学習を通して自己の変容（成長）がわかるような文章にするため、収集したエピソードの中から、自己の変容や成長につながるものを選び、書いていく。**まとめ・創造・表現**の段階では、お互いに読み合い、推敲し合う。推敲では、視点をしぼり、より良い文章にするための改善について考えさせる。共通した枠組みを使って文章を書かせることで、他者の工夫や視点に気づき、読み手を意識し

た分かりやすい文章が書けると考える。また、後輩が職場体験学習を楽しみに思ってもらえるような文章を書かせたい。そのためには、職場体験学習に行く前と行った後でどのように自分の気持ちや行動などが変化したのか、また、そのきっかけとなったエピソードを具体的な描写や心情表現などの工夫を加えて書かせる必要がある。**振り返り**の段階では、自分たちの職場体験学習にどのような意義があったかを考え、それが後輩に効果的に伝わる文章になっているかどうかを振り返らせたい。

読む相手を意識させることや、お互いの文章を読み合いアドバイスをすることを通して、相手や目的に応じて効果的に伝える文章を書けるようにする。

2 単元の目標

○職場体験で学んだことについて、伝えたいことを分かりやすく書こうとする。

【国語への関心・意欲・態度】

○自分の考えを効果的に伝えるために、分かりやすい説明や具体例を加えて書くことができる。

【書く能力 ウ】

3 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力
材料をもとに、伝えたいことを分かりやすく書こうとしている。	自分の考えを効果的に伝わるように、分かりやすい説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書いている。

4 本単元において育成しようとする資質・能力

本校で育成したい資質・能力は、①知識・情報 ②主体性 ③課題発見・解決力 ④チャレンジ精神 ⑤自らへの自信の5つである。そのうち、本単元で重点的に指導したい資質・能力は次の3つである。

育成したい資質・能力	本単元の学習を通して目指す姿
主体性	職場体験で得たことをわかりやすい文章で伝えようとしている。
自らへの自信	職場体験を価値づけ、自己の変容と結びつけて考えている。

5 単元の学習指導計画（全5時間）

時	学習内容	評価		
		関	書	(・) 評価規準 (評価方法) (★) 資質・能力の評価 (評価方法)
1	課題の設定 ○職場体験によって自己の変容がわかる体験文集を作るとい う学習課題について確認し、学 習の計画をたてる。	○		・学習活動の見通しをもち、積極的に準備をしてい る。(行動観察) ・職場体験前の心境や仕事について考えを書いたり、 インタビューを考えたりしている。(行動観察・ワ ークシート)

2	情報の収集 ○職場体験を振り返り、エピソードやインタビューした内容を書き出して整理する。		○ <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験でのエピソードを項目ごとに整理している。(ワークシート)
3	整理・分析 ○書く内容を選び取り、構成メモを書く。		○ <ul style="list-style-type: none"> ・エピソードの中から書く内容を選びとっている。(行動観察・ワークシート) ★職場体験を価値づけ、自己の変容と結びつけて考えている。【自信】(ワークシート)
4 本 時	まとめ・創造・表現 ○表現の工夫を加え、自己の変容を的確に表した文章を書く。 (小グループで交流、アドバイス)		○ <ul style="list-style-type: none"> ・自己の変容を伝える文章を、具体的な描写や心情表現などの工夫を加えて書いている。(ワークシート) ★職場体験で得たことをわかりやすい文章で伝えようとしている。【主】(行動観察・ワークシート)
5	振り返り ○アドバイスをもとに推敲し、効果的な表現ができたか評価する。		<ul style="list-style-type: none"> ・推敲したことをもとに、変容したことを書いている。 ・文の成分や文体を意識し、表現を工夫している。
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>★「深い学び」を実現した生徒の具体</p> <p>私は、保育士という仕事は、子どもに優しく接することが大切だと思っていた。しかし、それだけではないことをこの職場体験で学んだ。</p> <p>「危ないことをしている時にはちゃんと注意をしなければダメ。」保育園での職場体験で、先生からのこの一言が心に響いた。小さい子どもと接するのが大好きで、日が経つにつれて、子どもたちがなついてくれるのがわかり、とてもうれしかった三日目。休み時間に教室内でキャッチボールを始めたA君たち。他にたくさんの人がいる中で「危ないなあ」と思いながらも、せっかくなついてくれている子に注意することができなかった。</p> <p>その時、そばにいた保育士の方がA君たちに『今は何をすべき時か』『どうしてやってはいけないのか』をきちんと説明して注意をしてくれた。私は、自分が嫌われたくないという思いを優先し、子どもたちの安全やルールを守ることを教えるという最も大切なことを忘れていたのだ。</p> <p>情けない気持ちと恥ずかしさがこみ上げてきた。</p> <p>この失敗から、私は人を育てるということについてとても大切なことがわかった。保育士という仕事は、認めてほめてあげる優しさだけでなく、ダメなことをしたときにはきちんと叱ってあげる厳しさがあるということがよくわかった。このような体験文が書ける。</p> </div>			

6 本時の学習

(1) 本時の目標

表現の工夫を加え、自分の変容を的確に表した文章を書くことができる。

(2) 本時の評価規準

○ 書く能力

自己の変容を伝える文章を、具体的な描写や心情表現などの工夫を加えて書いている。

(3) 準備物

- ・ワークシート
- ・掲示物
- ・タイマー

(4) 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する状況」と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準 (○) 教科の指導事項 (★) 資質・能力 (評価方法)
導入	1 本時のめあてを確認する		
	2 文章をより良くするための表現の工夫を考える。 「(例文①, ②を読んで) より良い文章にするためには、どうしたらいいでしょう。」	◇全体でポイントを確認し、見通しをもつ。 ◇例文①と②でレベルの違う文章を示し、段階的に考えさせる。 ◇悪い点を指摘するだけでなく、改善例も考えさせる。	
	工夫のポイント ① 体験したことを生き生きと具体的に書く。 ② エピソードを通してどう感じたか(気持ち)を書く。 ③ エピソードを根拠にして、職場体験で変わったことをまとめる。		
		「協働」の場面での生徒の言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・変化したことと根拠になるエピソードが一致していない。 ・どのようなエピソードであったかわかりづらい。 ・具体的な描写(職場の方の言葉など)があると、わかりやすい。 ・ただ「うれしかった」では伝わらない。もっといい表現にするとよい。

展 開	<p>3 学び合いの内容を生かし、構成メモを見直す。 「ポイントをもとに、改善点を記入しよう。」</p> <p>4 改善点を生かし、自分の原稿を書く。→個の思考 「改善点を生かして、文章を書いてみよう。」</p>	<p>◆机間指導により個々の見直しを指導する。</p> <p>◇工夫のポイントを意識しながら、グループでお互いの改善点をチェックし合う。</p>	<p>★職場体験で得たことをわかりやすい文章で伝えようとしている。【主】 (行動観察・ワークシート)</p> <p>○自己の変容を伝える文章を、具体的な描写や心情表現などの工夫を加えて書いている〔書くこと〕(ワークシート)</p>
ま と め	<p>5 本時をふり返り、シートに記入する。</p>	<p>◇ふり返りの感想を発表させ、目標の達成を確認させる。</p>	

★めざす生徒の姿

- ・体験したことだけでなく、自分が感じたことも入れて、いきいきとした文章が書けた。
- ・自分の変化のもとになったエピソードを書くことで相手にわかりやすい文章が書けた。
- ・事業所に行っていない人にも伝わるように、体験を具体的に詳しく書くことができた。

(5) 板書計画

